

子育ても老後も安心の市政を



日本共産党
市議会議員

金子としえ

<プロフィール>●1955年秩父市生まれ●第一保育所保護者会役員、一小、西中PTA役員、飯能民主商工会婦人部長●飯能市議6期24年。現在、厚生文教委員、都市計画審議会委員。家族：夫・2男1女

子育て支援

- 保育料の引き下げ
- 返済不要の飯能市奨学金制度の創設
- 18歳までの医療費無料化

高齢者支援

- 自己負担軽減で利用しやすい介護保険制度に
- 一人暮らし高齢者の支援強化

仕事と雇用

- 公共事業など公共調達は、地元業者優先に
- 若者の雇用促進と障害者の就労支援

住みよい地域

- 県水を縮小し飯能の水を守る
- 豊かな水源・緑と清流の街
- 横田基地へのオスプレイ配備中止と飯能市上空の飛行訓練中止

日本共産党が4年前の市議選で、お約束した中学校卒業までの医療費無料化が、みなさんと力を合わせて実現しました。多子世帯の保育料の軽減なども実現しました。

市民の権利として社会保障を守り、引き続き、子育て支援・暮らし応援の市政を実現します。

子育て支援

保育所待機児童解消

29年度、保育所に入れない児童は、1歳児が多く約70人にもものぼっています。「このままでは仕事が続けられない」と悲痛な声が寄せられています。

日本共産党は、低年齢児の受け入れ態勢を整え、待機児童をなくします。

学校給食費無償化

給食費に補助している自治体は全国で55、埼玉県でも7自治体あります。義務教育は無償の立場から、学校給食費の無償化をすすめます。

老後も安心

国保税と介護保険料引き下げ

高すぎる国保税・介護保険料、市民負担は限界を超えています。他市並に一般会計からの繰り入れをすれば、一世帯一万円の国保税引き下げは可能です。

	一般会計からの繰り入金	一人あたり繰り入れ額
飯能市	2億1533万円	15662円
日高市	3億5497万円	36984円
入間市	5億6338万円	23006円
狭山市	6億1433万円	24418円
所沢市	15億円	27380円

27年度決算資料から

日本共産党は、国保税・介護保険料引き下げに全力をあげます。

足の確保

住民の“足の確保”で安心して住み続けられる地域へ

日本共産党は、既存の公共交通の維持・確保とデマンド交通システムや小型循環バスの運行で、市民の“足の確保”をめざします。

日本共産党
4名の議員団



大久保市長に要望書を提出
新井、金子、山田、滝沢市議

野党共闘すすめる日本共産党の4議席を

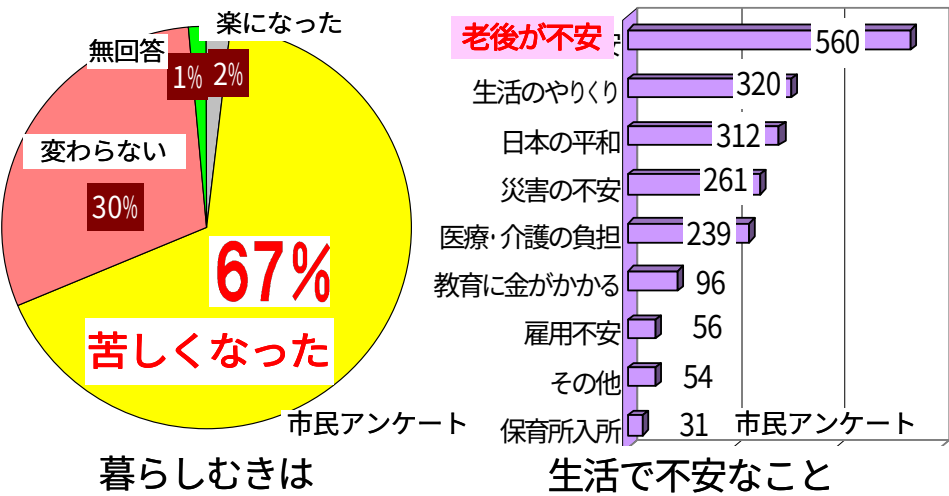
新飯能

飯能市本町20-9 Tel042-973-1091 FAX973-1079 2017年2月号外

●日本共産党飯能市委員会は、飯能市議選予定候補者の実績と政策を発表しました。

市民の暮らしを守って
提案し、行動する

議会と議員の役割は 市民の暮らしといのちを守ること

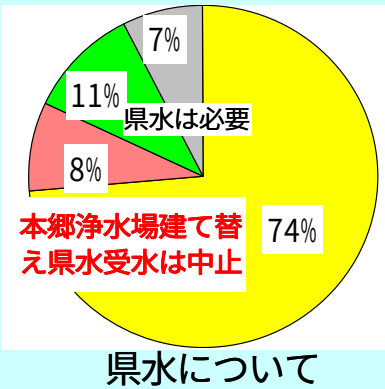


日本共産党が実施した市民アンケートに、「生活が苦しくなった」と回答した方は67%、その理由は、年金の目減り、社会保険料・税負担、物価高などです。また、64%の方が「老後が不安だ」と答えています。

市の提案に
なんでも賛成の

飯能の水を守りましょう

安全で、おいしい飯能の水源があるのに、毎年1億円もの県水を買っています。このままでは、約3万人分の水利権を放棄することになりかねません。本郷浄水場の建て替えで、県水を減らし、飯能の水を守りましょう。



“メッツア”ムーミンパーク 一企業に振り回されない 市民が主人公の市政を

市は、フィンティックグローバル社と協定を結び、宮沢湖に計画されているテーマパークを総合振興計画の柱に位置付け、全面的な協力を約束しています。しかし、詳しい内容は、市民にも議会にも、明らかにされていません。

日本共産党は、第5次総合振興計画策定にあたって、ムーミン頼みではなく、市民の暮らしに寄り添った施策で、地域の再生を図る提言を発表するとともに、徹底した情報公開を求めています。



上下水道料金値上げ 市民生活を圧迫！

飯能市は、水道料金と下水道料金に消費税8%を転嫁しただけでなく、水道料金を17%、下水道料金を14%引き上げました。この値上げが、市民の暮らしと営業を圧迫しています。日本共産党は反対しましたが、保守・公明の議員は、賛成討論までして賛成しました。

27年度からの介護保険料も埼玉県下で最も高い保険料が、さらに値上げされました。

29年度から営業に直結する事業系ゴミが大幅に値上げされます。



	共産党	保守	公明
水道料金値上げ	×	○	○
下水道料金値上げ	×	○	○
国保税値上げ	×	○	○
介護保険料値上げ	×	○	○
事業系ゴミの値上げ	×	○	○

議会・議員でよいのでしょうか

安倍政権の社会保障大改悪

医療も介護も年金も サービスカットと自己負担増

安倍内閣は、年金カット法案、カジノ解禁法案などを強行。軍事費を大幅に増やす一方、医療・介護制度の自己負担を大幅に増やす計画をすすめる。介護保険制度の軽度者の給付サービス削減案を次々と打ち出しています。

※日本共産党は、国に制度改悪反対の意見書を提出するよう提案しましたが、保守・公明の反対で、提出できませんでした。

アベ暴走政治にノーの声を飯能から